

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	8,018,385	流動負債	722,355
現金及び預金	1,606,002	買掛金	127,445
売掛金	572,529	未払金	334,045
リース投資資産	192,293	未払費用	20,275
貯蔵品	54,745	未払法人税等	180,231
前払費用	5,036	預り金	4,258
未収入金	26,569	賞与引当金	56,099
預け金	5,556,613		
その他	5,856		
貸倒引当金	△ 1,263		
固定資産	2,516,522	固定負債	60,824
有形固定資産	2,323,928	長期未払債務	825
建物	571,417	退職給付引当金	47,159
構築物	1,022,735	受入敷金	12,840
機械及び装置	535,587		
車両運搬具	5,867	負債合計	783,179
工具、器具及び備品	39,246		
土地	138,924	【純資産の部】	
建設仮勘定	10,150	株主資本	9,751,727
無形固定資産	1,163	資本金	499,300
電話加入権	1,163	利益剰余金	9,252,427
投資その他の資産	191,430	利益準備金	124,825
投資有価証券	8,802	その他利益剰余金	9,127,602
出資金	10	別途積立金	500,000
長期前払費用	6,020	繰越利益剰余金	8,627,602
繰延税金資産	170,624	(うち当期純利益)	(720,925)
敷金	5,421		
その他	552	純資産合計	9,751,727
資産合計	10,534,907	負債及び純資産合計	10,534,907

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示している。

個別注記表

〔 2023年4月 1日から
2024年3月31日まで 〕

I. 重要な会計方針に係る事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

其他有価証券
市場価格のない株式等 --- 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 --- 最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及び無形固定資産 --- 定額法

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金 ----- 売掛債権等の貸倒れに備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(2) 賞与引当金 ----- 従業員の賞与の支給に充てるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上している。

(3) 退職給付引当金 ----- 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。

4. 収益・費用の計上基準

当社は、主としてケーブルテレビ事業およびインターネット事業を営み、顧客との契約に基づき、テレビ番組の放送およびインターネット回線の提供を行っており、約束したサービスを提供し、当該サービスの履行義務が充足されるサービスの提供が完了した時点で、当該サービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識している。

なお、顧客に支払われる対価は、関連するサービスを開始し、収益を認識する時点で取引価格から減額している。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、リース料受取時に売上高と売上原価を計上する方法によっている。